



地域で支えよう認知症

認知症の人と家族が地域で安心して暮らし続けることができるように、市では、2008 年度から「認知症サポーター養成講座」を始めています。

2025 年には、認知症の高齢者が全国で約 700 万人（約 5 人に 1 人）になると推計されており、認知症は決して他人事でなく、誰にでも起こりうる問題です。認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができるまちをつくっていきませんか。

ぜひ、認知症サポーター養成講座を開催してみましょう。

認知症サポーター養成講座を開催しませんか？

対象者

- ① 市民
(区の会合、老人クラブ、有志の集いなどの集まり)
- ②市内の企業、商店など職員
- ③市内の学校(小・中学生、高校生、PTA など)
上記のような対象で、認知症についてよく知りたい、認知症の人やその家族を手助けしたいという方ならどなたでも受講できます。

開催申込方法

豊岡市役所高年介護課所定の申請書（別紙 1）に必要な事項を記入のうえ提出ください。
豊岡市ホームページにも申請書を掲載しています。
<https://www.city.toyooka.lg.jp/koreisha/ninchisho/1001943.html>

内容

認知症に関する基礎知識、認知症の人やその家族への支援等について

時間

1 時間から 1 時間 30 分程度（要相談）

講師

「認知症サポーター養成講座」の講師の資格を有するキャラバン・メイト



認知症サポーターとは？

認知症について理解し、認知症の人や家族を温かく見守る人です。
認知症サポーター養成講座を受講すれば、誰でもサポーターになれます。



「ロバ隊長」

認知症サポーターキャラバンの隊長として、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりへの道のりの先頭を歩いています。
ロバのように急がず、一步一步着実に進んでいきます。



申込先 豊岡市役所 高年介護課 TEL29-0055/ FAX29-3144